

AOC

GAMING



ユーザーマニュアル

Q27G4SRU

AOC GAMING MONITOR

安全性.....	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
セットアップ.....	6
箱の内容物.....	6
スタンドおよびベースの設置.....	7
視野角の調整.....	8
モニターの接続.....	9
壁掛け取り付け.....	10
Adaptive-Sync 機能.....	11
HDR.....	12
調整中.....	13
ホットキー.....	13
OSD 設定.....	14
ゲーム設定.....	15
画質.....	17
PIP/PBP.....	19
設定.....	21
オーディオ.....	22
OSD 設定.....	23
情報.....	24
LED インジケーター.....	25
トラブルシューティング.....	26
仕様.....	27
一般仕様.....	27
AOC モニターパネルの画素欠陥ポリシー.....	29
プリセット表示モード.....	31
ピン割り当て.....	32
プラグアンドプレイ.....	33

安全性

国内規格

本書で使用されている国内規格について、以下の小節で説明します。

注意事項、警告および警告表示

本ガイド全体を通じて、テキストのブロックにはアイコンが付され、太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは注意事項、警告、警告表示であり、以下のように使用されます。



注意：注意事項は、コンピューターシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。



警告：警告は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を示します。



警告表示：警告表示は、身体的危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を示します。

一部の警告表示は別の形式で表示され、アイコンが付されない場合があります。そのような場合、警告表示の特定の表現は規制当局によって義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに記載された種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にご相談ください。

 モニターには、三つ又の接地プラグ（接地用の第三のピン付きプラグ）が装備されています。
このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが三線式プラグに対応していない場合は、電気技師に正しいコンセントの設置を依頼するか、機器を安全に接地できるアダプターを使用してください。接地プラグの安全目的を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機の電源プラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 満足な動作を確保するために、100 ～ 240V AC、最小 5A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとのみモニターを使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所にしてください。

設置

! モニターを不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、人にけがをさせたり、本製品に重大な損傷を与える恐れがあります。製造者が推奨する、または本製品に付属して販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製造者の指示に従って製品を設置し、製造者推奨の取り付けアクセサリを使用してください。製品とカートの組み合わせは慎重に移動してください。

! モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

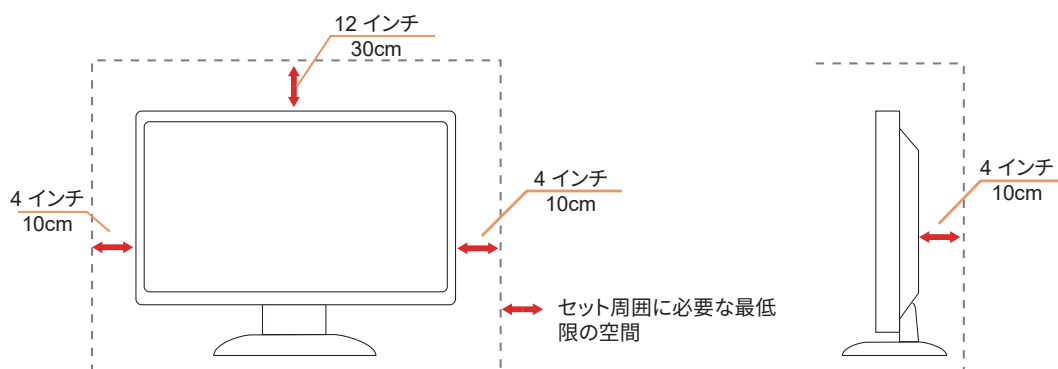
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造者が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分な空間を確保してください。そうしないと、空気循環が不十分となり、過熱による火災やモニターの損傷を引き起こす可能性があります。

! パネル剥離などの潜在的な損傷を避けるため、モニターが-5度以上の下向き傾斜にならないようにしてください。下向き傾斜角度が-5度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁掛けまたはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです。

スタンド設置時



清掃

 キャビネットは定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

 清掃時は柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にし、液体が本体内部に入らないようにしてください。



 製品を清掃する前に必ず電源コードを抜いてください。

その他

 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターに連絡してください。

 換気口がテーブルやカーテンで塞がれていないことを確認してください。

 液晶モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境で使用しないでください。

 使用中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全認証を取得したものを使用してください。ドイツの場合、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格のものを使用してください。
他国の場合は、それぞれ適切な種類を使用してください。

 イヤホンおよびヘッドホンからの過度な音圧は、聴力損失を引き起こす可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴い音圧レベルも増加します。

 低ブルーライト：本ディスプレイは低ブルーライトパネルを採用しています。工場出荷時設定（デフォルト設定）において、TÜV Rheinland の低ブルーライトハードウェアソリューション認証に準拠しています。

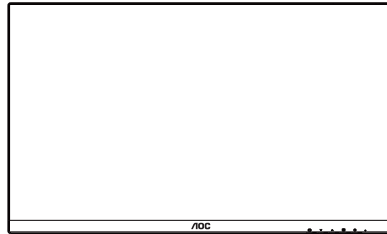
健康：

- モニターは目から 50 ～ 70cm（20 ～ 28 インチ）の距離を保ってください。
- 長時間画面を見続けると眼精疲労を引き起こし、視力が低下する恐れがあります。製品使用 1 時間ごとに 5 ～ 10 分間、目を休ませてください。
- 遠くの物に焦点を合わせることで眼精疲労を軽減できます。
- 頻繁なまばたきや目の運動は、目の乾燥を防ぐのに役立ちます。

 フリッカーフリー技術は、DC 調光器による安定したバックライトを維持し、モニターのちらつきの主な原因を除去することで、目への負担を軽減します。

セットアップ

箱の内容物



Monitor

*

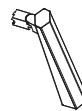


Quick Start Guide

*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



DisplayPort Cable

*



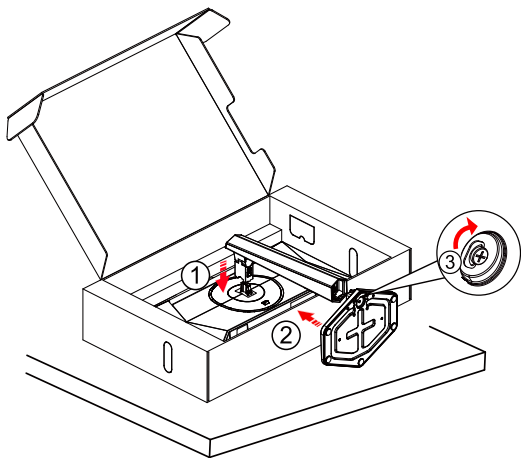
USB Cable

*****すべての国および地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細は現地の販売店または AOC 支店にてご確認ください。

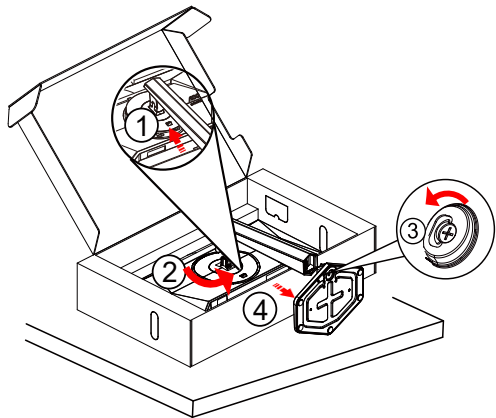
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従ってベースの設置または取り外しを行ってください。

設置手順：



取り外し手順：



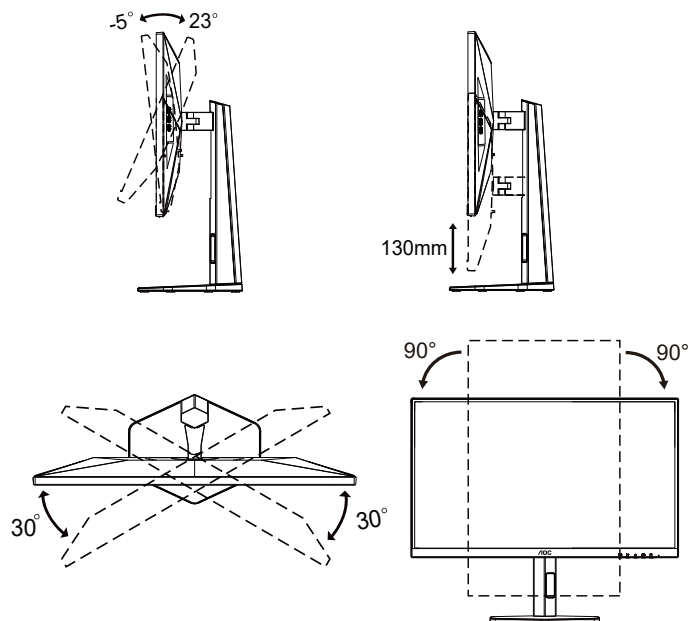
注意：表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るために、画面上に顔全体が映ることを確認し、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドをしっかりとってください。

モニターの調整方法は以下の通りです：



注意：

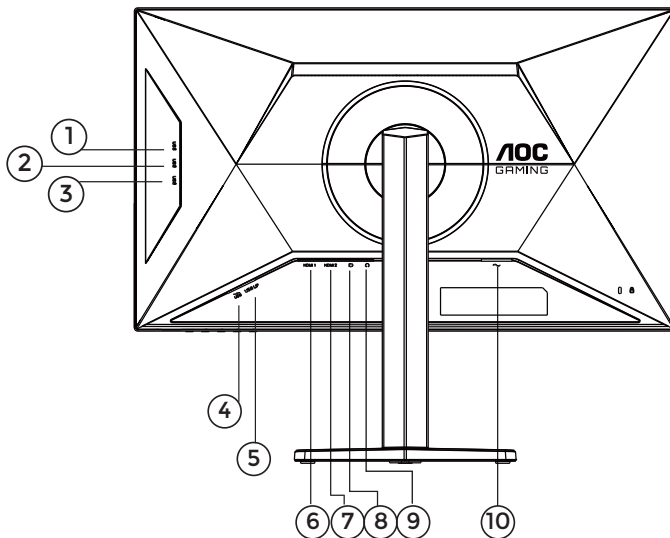
角度を変更する際は LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると損傷の原因となる場合があります。

警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾斜角度が -5 度より下に傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持ってください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. USB3.2 Gen2 ダウンストリーム
2. USB3.2 Gen2 ダウンストリーム
3. USB3.2 Gen2 ダウンストリーム
4. USB3.2 Gen2 ダウンストリーム+充電
5. USB アップストリーム
6. HDMI 1
7. HDMI 2
8. DisplayPort
9. イヤホン
10. 電源

PC に接続

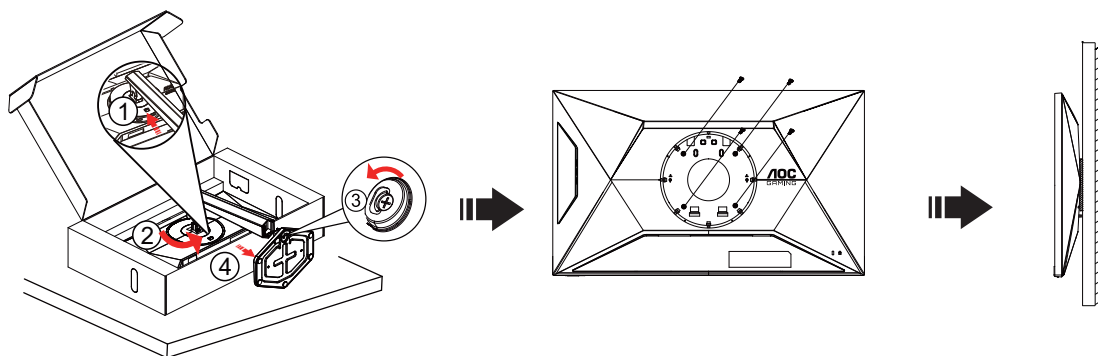
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面の映像コネクタに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、トラブルシュートを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

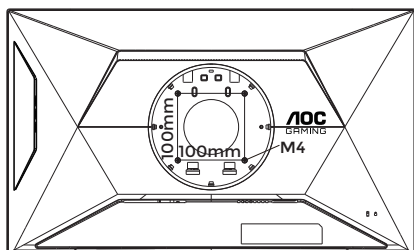
壁掛け取り付け

オプションの壁掛けアーム取り付け準備

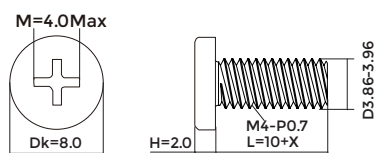


本モニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に必ず電源を切ってください。以下の手順に従ってください：

1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては製造者の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、確実に締めてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームの壁面取り付け方法については、同梱の取扱説明書を参照してください。

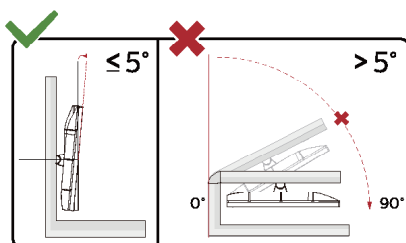


壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



注意：VESA マウント用ネジ穴は全モデルに対応していません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。

壁掛け設置は必ず製造者にお問い合わせください。



* 表示デザインは図示と異なる場合があります。

⚠ 警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾斜角度が -5 度より下に傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持ってください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort および HDMI に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りであり、www.AMD.com にてご確認ください。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く）
- Radeon™ Pro Duo（2016 年モデル）
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ（R9 270/X、R9 280/X を除く）

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

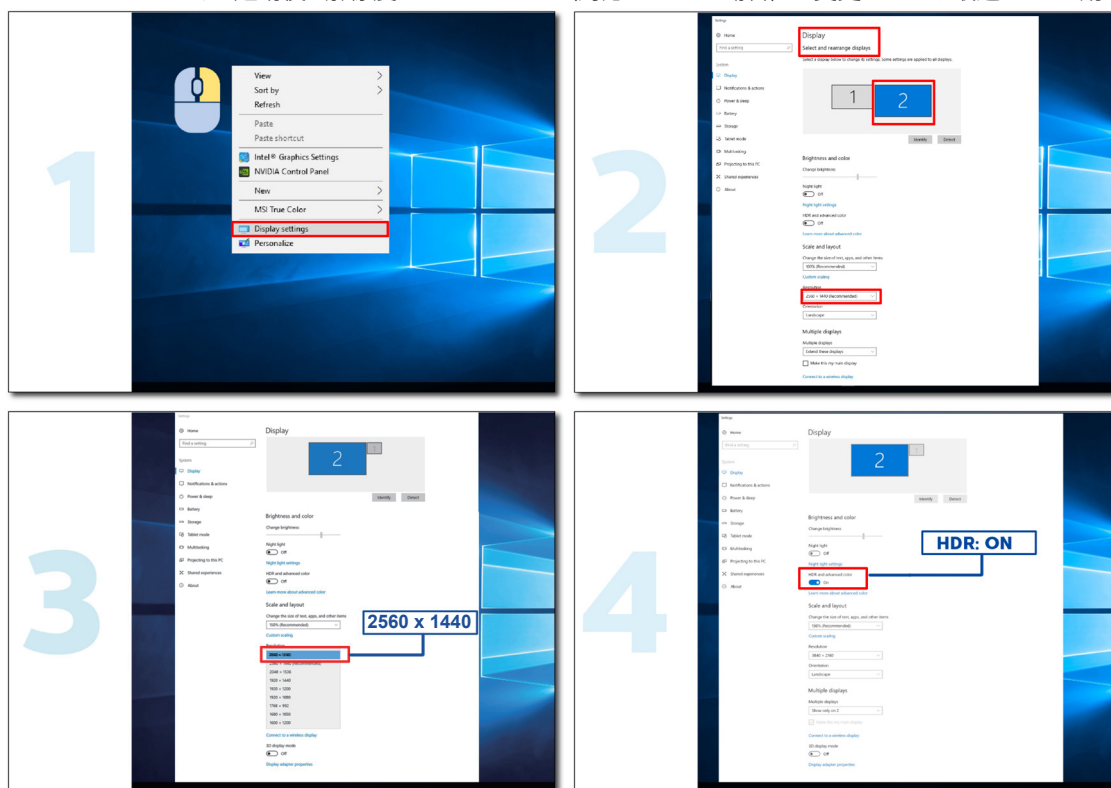
HDR

HDR10 フォーマットの入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にすることがあります。お使いの機器およびコンテンツの対応状況については、機器の製造者およびコンテンツ提供者にお問い合わせください。自動起動機能が不要な場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

注意：

1. Windows 10 のバージョン 1703 より前のバージョンでは、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン 1703 では、HDMI インターフェースのみ使用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. 3840 × 2160@50Hz/60Hz は Blu-ray プレーヤー、Xbox、PlayStation のみ推奨されます。
4. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイ解像度は 2560 × 1440 に設定されており、HDR は初期設定で ON になっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 2560 × 1440（対応している場合）に変更すると、最適な HDR 効果が得られます。



調整中

ホットキー



1	ソース／終了
2	ゲーミングモード
3	ダイヤルポイント
4	メニュー／決定
5	電源

メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

ダイヤルポイント

OSD が表示されていない場合、ダイヤルポイントボタンを押すとダイヤルポイントの表示／非表示を切り替えます。

ゲーミングモード

OSD が表示されていない場合、“**✓**” キーを押してゲーミングモード機能を開き、その後“**✓**”または“**^**”キーを押して、ゲームの種類に応じてゲーミングモード（スタンダード、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3）を選択します。

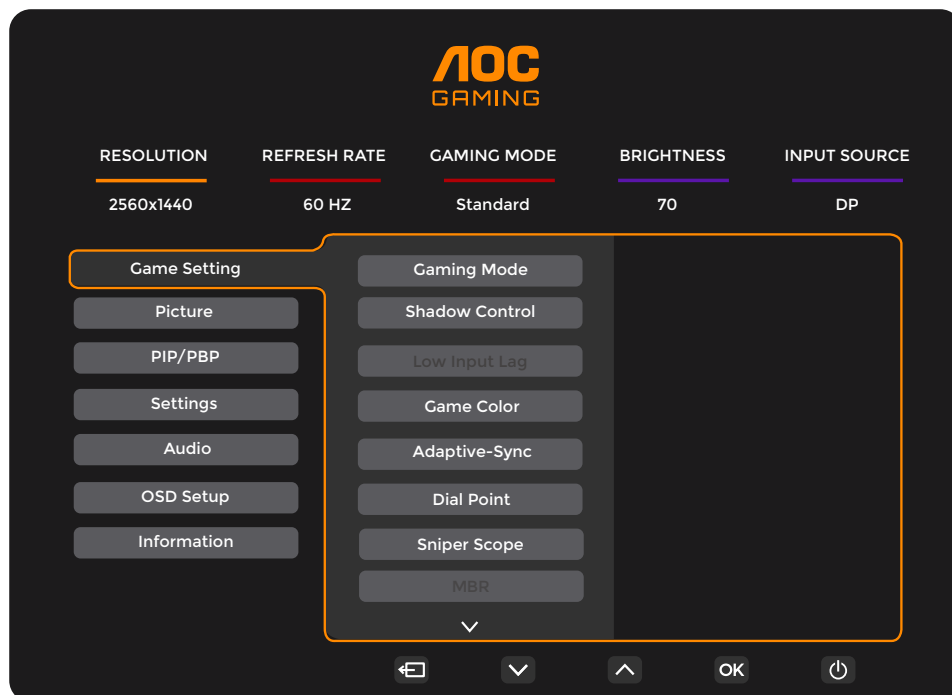
ソース／終了

OSD が閉じている状態でソース／終了ボタンを押すと、ソースホットキー機能が作動します。

OSD メニューが表示されている場合、このボタンは終了キー（OSD メニューを終了）として機能します。

OSD 設定

コントロールキーに関する基本的かつ簡単な操作説明。

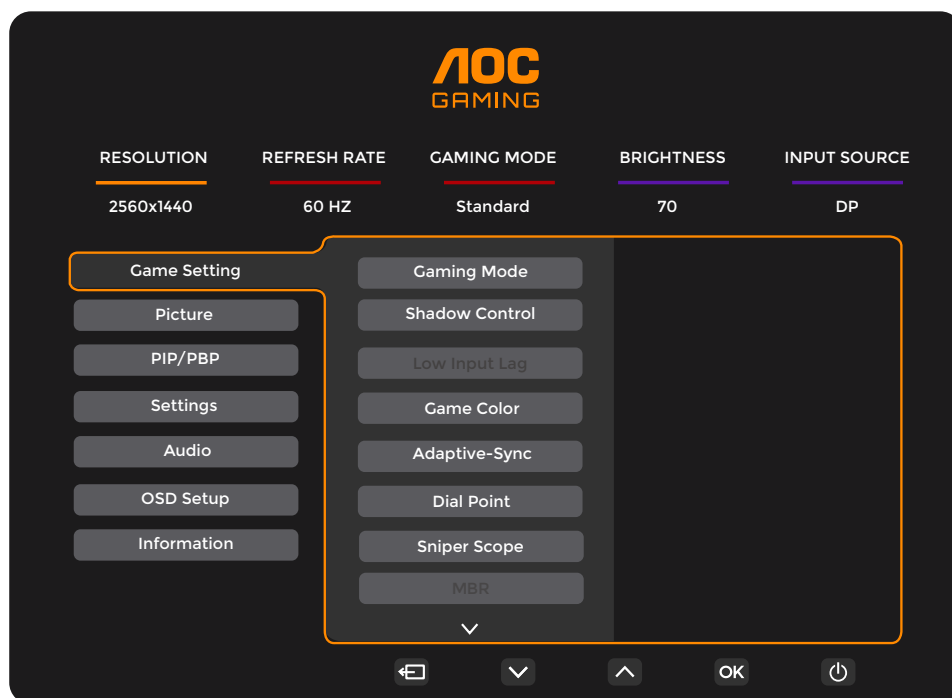


- 1). OSD ウィンドウを表示するには、 MENU ボタンを押してください。
- 2). 機能を移動するには、 または  を押してください。目的の機能が選択されたら、 MENU ボタン / OK を押して有効にし、 または  サブメニューの機能を移動するには、目的のサブメニュー機能が選択されたら、 MENU ボタン / OK を押して有効にしてください。
- 3). 機能を移動するには、 または  選択した機能の設定を変更するには、 /  終了するには、他の機能を調整する場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源が切れている状態で  MENU ボタンを押し続け、その後  モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。OSD のロックを解除するには、電源ボタンを長押ししてください。 MENU ボタンを押し続け、その後  モニターの電源を入れるには電源ボタンを押してください。

注意事項：

- 1). 製品に信号入力 that 1 つのみの場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画面比率」項目は無効となります。

ゲーム設定



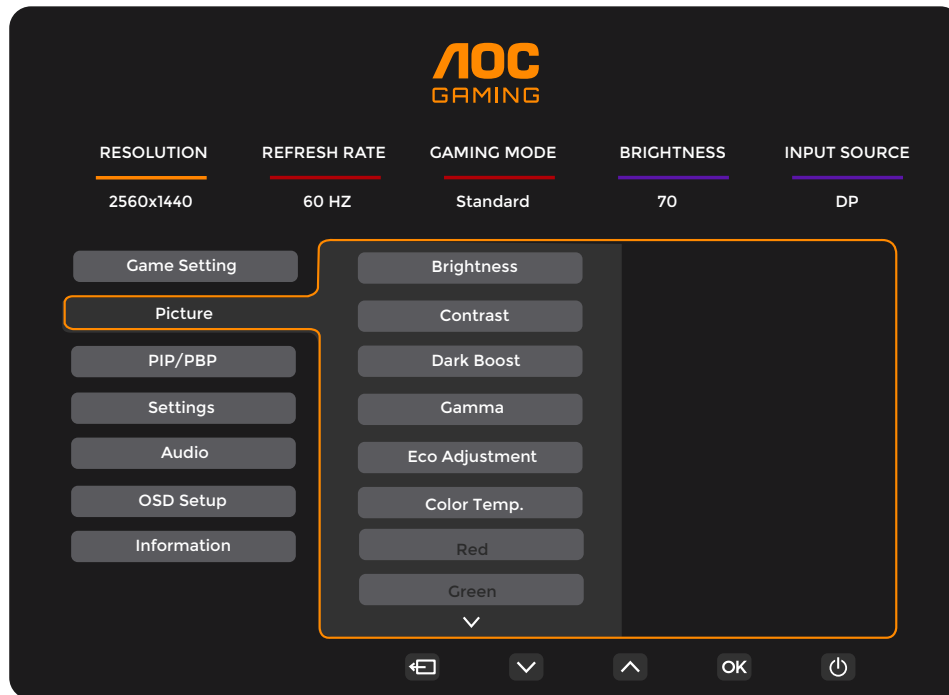
ゲーミングモード	標準	ウェブおよびモバイルゲームに適した読みやすさを向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューティング）ゲーム用。暗いテーマでの黒レベルを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲーム用。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲーム用。最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの設定をゲーマー 1 として保存します。
	ゲーマー 2	ユーザー設定が Gamer 2 として保存されました。
	Gamer 3	ユーザー設定が Gamer 3 として保存されました。
シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期値は 0 で、ユーザーは 0 から 20 まで調整してより鮮明な画質にできます。 画像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0 から 20 まで調整して鮮明な画質にしてください。
低入力遅延	オフ / オン	フレームバッファをオフにして入力遅延を低減します。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは 0 ~ 20 のレベルで彩度を調整し、より良い画質を実現します。
アダプティブシンク	オフ / オン	アダプティブシンクを無効または有効にします。 アダプティブシンク動作の注意：アダプティブシンク機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生する場合があります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は画面中央に照準インジケータを配置し、FPS ゲームで正確かつ精密な照準を支援します。
スナイパースコープ	オフ / 1.0 / 1.5 / 2.0	撮影時のターゲット合わせを容易にするため、局所的にズームインします。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は、モーションブラーを軽減するために 0 ~ 20 段階の調整を提供します。 注意： 1. MBR 機能は、Adaptive-Sync がオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。 2. 調整値が大きくなると画面の明るさが低下します。

MBR 同期	オフ / オン	MBR 同期（モーションブラー除去）の無効化または有効化を行います。 注意： MBR 同期機能は、Adaptive-Sync がオンでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。
オーバードライブ	標準	応答速度を調整します。
	速い	注意：
	より速い	1. ユーザーがオーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにすることができます。
	最速	2. 「エクストリーム」機能は、Adaptive-Sync がオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合にオプションとして利用可能です。
	エクストリーム	3. 「エクストリーム」機能をオンにすると画面の明るさが低下します。
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択した角に垂直周波数を表示します。
HDMI1	コンソール / DVD / PC	接続されている機器の種類を選択してください。 ゲームコンソールまたは DVD プレーヤーを HDMI1 で接続する場合は、HDMI1 をゲームコンソール / DVD に設定してください。
HDMI2	コンソール / DVD / PC	接続されている機器の種類を選択してください。 ゲームコンソールまたは DVD プレーヤーを HDMI2 で接続する場合は、HDMI2 をゲームコンソール / DVD に設定してください。

注意：

- 1). 「ピクチャー」内の「HDR モード」が有効な場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」の項目は調整できません。
- 2). 「ピクチャー」内の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」
および「ゲームカラー」、「MBR」ならびに「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」の「エクストリーム」は使用できません。
「ピクチャー」の「HDR」が「HDR ピクチャー」、「HDRムービー」または「HDR ゲーム」に設定されている場合、「ゲーミングモード」
「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR シンク」は調整できません。「オーバードライブ」の「エクストリーム」は使用できません。
- 3). 「ピクチャー」の「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。

画質



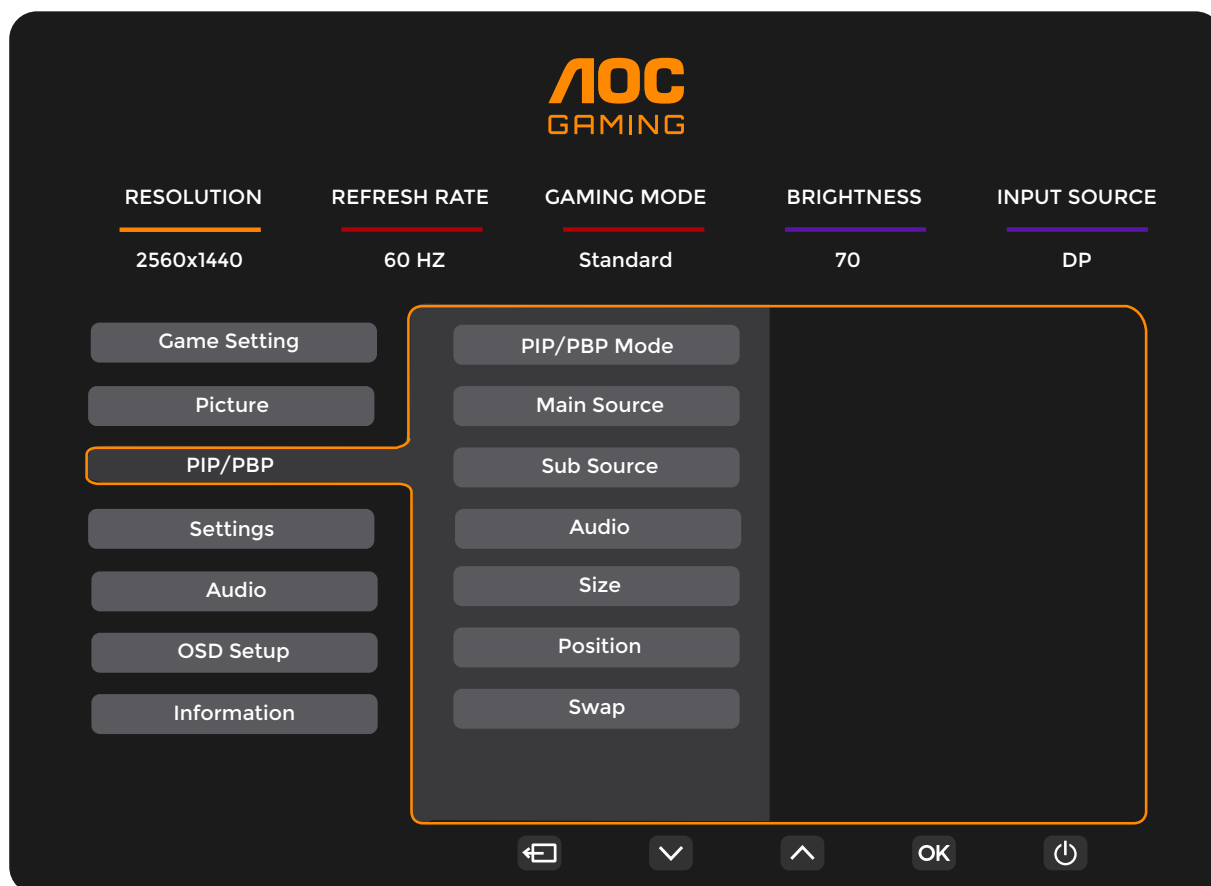
輝度	0-100	バックライト調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部および明部の画面詳細を強調し、明部の輝度を調整して過剰な彩度を防ぎます。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します。
エコ調整	標準	標準モード。
	テキスト	テキストモード。
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード
	ムービー	ムービーモード
	スポーツ	スポーツモード
	リーディング	リーディングモード
カラーテンパ	ウォーム	ウォームカラーテンパ
	ノーマル	ノーマルカラーテンパ
	クール	クールカラーテンパ
	ユーザー	カラーテンパを復元
レッド	0-100	デジタルレジスターによるレッドゲイン。
グリーン	0-100	デジタルレジスターによるグリーンゲイン。
ブルー	0-100	デジタルレジスターによるブルーゲイン。

HDR	オフ	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注意： HDR が検出されると、調整用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR ピクチャー	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	色彩とコントラストを最適化し、HDR 効果をシミュレートして表示します。 注意： HDR が検出されない場合、調整用の HDR モードオプションが表示されます。
	HDR ピクチャー	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	動的コントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネル。
	sRGB	sRGB カラースペース。
LowBlue モード	オフ	色温度を制御し、ブルーライト波長を低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	リーディング	
画像比率	フル / アスペクト / 1:1 / 17" (4:3) / 19" (4:3) / 19 インチ (5:4) / 19 インチ W (16:10) / 21.5 インチ W (16:9) / 22 インチ W (16:10) / 23 インチ W (16:9) / 23.6 インチ W (16:9) / 24 インチ W (16:9)	表示する画像比率を選択してください。

注意：

- 1). 「HDR モード」が有効な場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」以外のすべての項目は調整できません。「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」または「HDR Game」に設定されている場合、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「DCR」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 3). 「カラースペース」が「sRGB」に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「HDR モード」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 4). 「エコ調整」が「リーディング」に設定されている場合、「コントラスト」、「色温度」、「DCR」、「カラースペース」および「LowBlue モード」は調整できません。

PIP/PBP



PIP/PBP モード	オフ / PIP / PBP	PIP または PBP の無効化または有効化を行います。
メインソース		メイン画面のソースを選択してください。
サブソース		サブ画面のソースを選択してください。
オーディオ	メインソース	メイン画面またはサブ画面のオーディオ設定を選択してください。
	サブソース	
サイズ	小 / 中 / 大	画面サイズを選択してください。
位置	右上	画面の位置を設定してください。
	右下	
	左上	
	左下	
スワップ	オン：スワップ	画面ソースをスワップします。
	オフ：動作なし	

注意：

- 1). 「写真」モードの「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「PIP/PBP」内のすべての項目は調整できません。
- 2). PIP/PBP が有効な場合、OSD メニュー内の一部の色調整はメイン画面にのみ適用され、サブ画面は対応していません。したがって、メイン画面とサブ画面で色が異なる場合があります。

3) PBP/PIP が有効な場合、メイン画面およびサブ画面の入力ソースの互換性は以下の表の通りです。

PBP		メインソース		
		HDMI1	HDMI2	DP
サブソース	HDMI1	✓	✓	✓
	HDMI2	✓	✓	✓
	DP	✓	✓	✓

PBP が有効な場合、HDMI/DP ポートは最大解像度 1280 × 1440@144Hz 8bit（RGB または YCbCr444 形式）をサポートします。

PIP		メインソース		
		HDMI1	HDMI2	DP
サブソース	HDMI1	✓	✓	✓
	HDMI2	✓	✓	✓
	DP	✓	✓	✓

PIP が有効な場合、HDMI ポートは最大解像度 2560 × 1440@144Hz をサポートします。

PIP が有効な場合、DP ポートは最大解像度 2560 × 1440@240Hz をサポートします。

設定



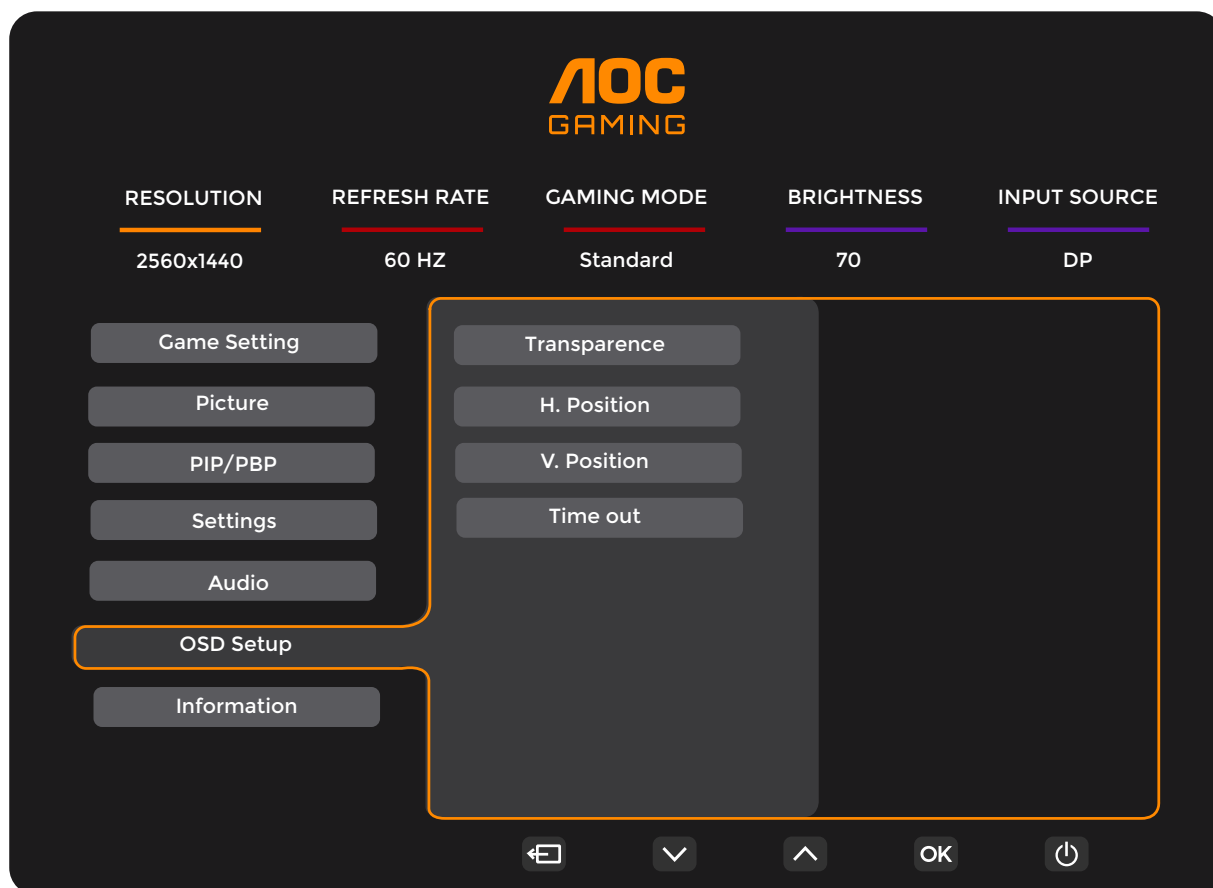
言語		OSD の言語を選択してください。
入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号源を選択してください。
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合に休憩を促します。
オフタイマー	0 ～ 24 時間	DC オフ時間を選択してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン / オフを切り替えます。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。

オーディオ

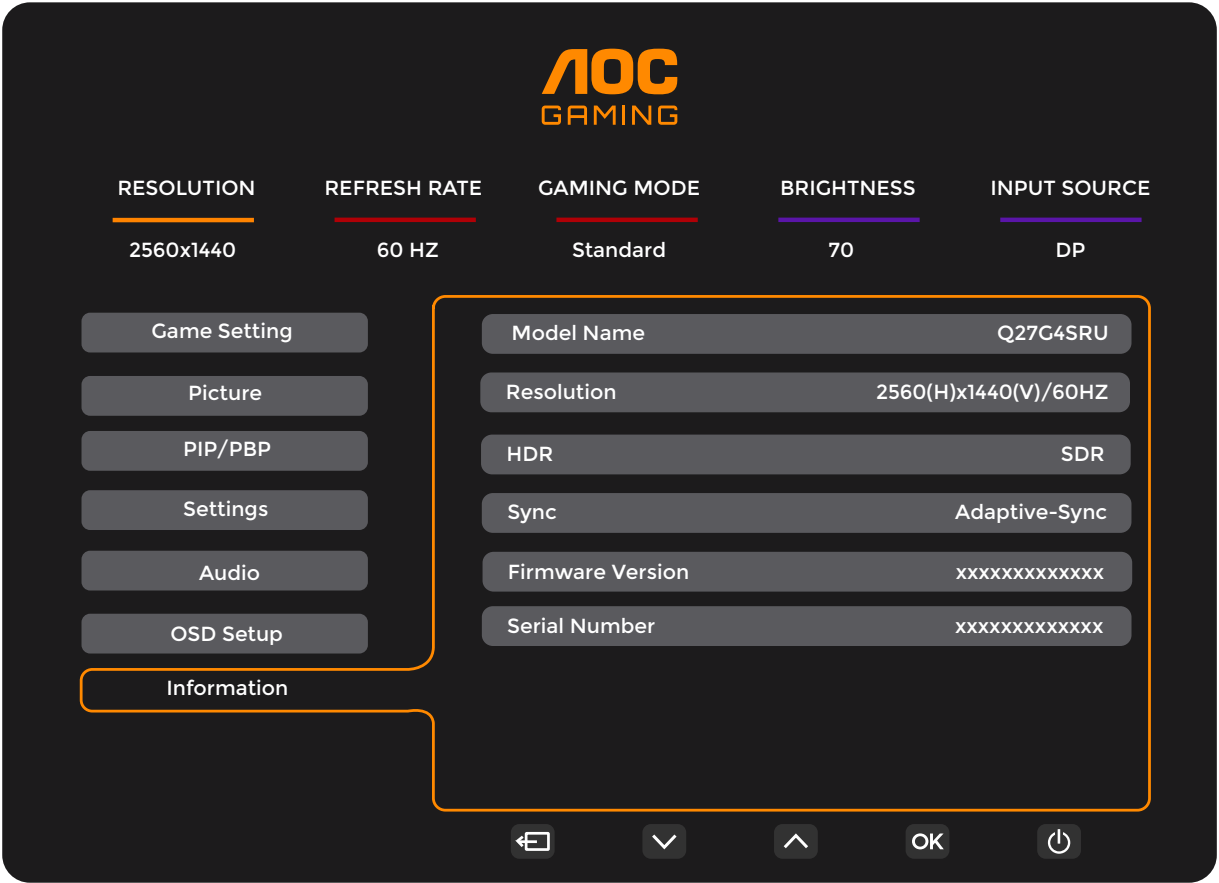


音量	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートにします。

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウト時間を調整します。



LED インジケーター

状態	LED 色
フルパワーモード	白
アクティブオフモード	オレンジ

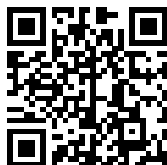
トラブルシューティング

問題および質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	● 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ● 映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブル接続の場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続の場合) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DisplayPort 入力はいずれのモデルでも利用できるわけではありません。 ● 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動し、初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ● 画面が見えますか？ “入力がサポートされていません” 画面に表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの最大対応解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度および周波数に調整してください。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。
画像がぼやけ、ゴーストや影が発生する問題	コントラストおよび明るさを調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。 電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけてください。
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示される	使用している解像度でモニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードに固定されている	コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを必ず確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED の点灯状態を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED は点灯または消灯するはずですが、モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを確認してください。
主要な色（赤、緑、またはブルー）のいずれかが欠けている	モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。
画面の画像が中央に表示されていない、または適切なサイズでない	水平位置（H-Position）および垂直位置（V-Position）を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れがある	CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	規制およびサービス情報については、CD マニュアルまたは www.aoc.com のサポートページをご参照ください（ご購入のモデルと国を選択し、規制およびサービス情報を確認できます）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q27G4SRU	
	駆動方式	TFT カラーLCD	
	表示可能画面サイズ	68.5 cm 対角線	
	画素ピッチ	0.2331mm（水平）× 0.2331mm（垂直）	
	映像	HDMI インターフェースおよび DisplayPort インターフェース	
	表示色	10 億 7000 万色 ^[1]	
その他	水平走査周波数範囲	30kHz ～ 470kHz	
	水平走査サイズ（最大）	596.736 mm	
	垂直走査範囲	48 ～ 300Hz	
	垂直走査サイズ（最大）	335.664 mm	
	最適プリセット解像度	2560 × 1440@60Hz	
	最大解像度	2560 × 1440@300Hz	
	ブラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V ～ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準（デフォルトの明るさおよびコントラスト）	26W
		最大（明るさ＝ 100、コントラスト＝ 100）	≤ 82W
		スタンバイモード	≤ 0.5W
	放熱	通常動作	88.74 BTU/ 時（標準値）
		スリープ（スタンバイモード）	<1.71 BTU/ 時
		オフモード	<1.02 BTU/ 時
		オフモード（AC スイッチ）	0 BTU/ 時
物理的特性	コネクタタイプ	USB UP/USB-A × 4（うち 1 ポートは急速充電対応） HDMI × 2/DisplayPort/ イヤホン端子	
	信号ケーブルタイプ	着脱式	
	内蔵スピーカー	2W × 2	
環境	温度	動作温度	0° C ～ 40° C
		非動作温度	-25° C ～ 55° C
	湿度	動作温度	10% ～ 85%（結露なきこと）
		非動作温度	5% ～ 93%（結露なきこと）
	高度	動作温度	0m ～ 5000m（0ft ～ 16404ft）
		非動作温度	0m ～ 12192m（0ft ～ 40000ft）



注意：

[1] 本製品が対応する最大表示色数は 10 億 7 千万色であり、設定条件は以下の通りです (グラフィックカードの出力制限により差異が生じる場合があります)。

(“V”:対応、“\”:非対応)：

色深度 信号バージョン カラーフォーマット 状態	HDMI2.1		DisplayPort1.4	
	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB	YCbCr420 YCbCr422	YCbCr444 RGB
QHD 300Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 300Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 270Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 270Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 240Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 240Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 200Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 200Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 165Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 165Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 144Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 144Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 120Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 120Hz 8 bpc	v	v	v	v
QHD 100Hz 10 bpc	v	v	v	v
QHD 100Hz 8 bpc	v	v	v	v
低解像度 10 bpc	v	v	v	v
低解像度 8 bpc	v	v	v	v

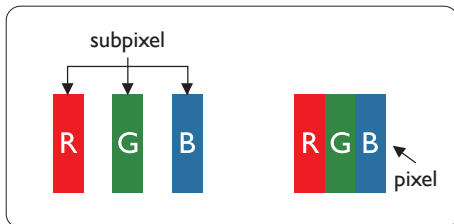
注意：Windows システムの制限により、表示色深度が 8 bpc+YCbCr422 以下の場合、HDR が有効にならないことがあります。

AOC モニターパネルの画素欠陥ポリシー

AOCは最高品質の製品を提供することに努めています。業界最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおける画素またはサブ画素の欠陥は、時として避けられない場合があります。

いかなる製造者もすべてのパネルがピクセル欠陥なしであることを保証することはできませんが、AOCは許容できない数の欠陥があるモニターについて、保証期間内に修理または交換を保証します。本通知は、ピクセル欠陥の種類を説明し、それぞれの欠陥タイプに対する許容欠陥レベルを定義しています。保証による修理または交換の対象となるためには、モニターパネル上のピクセル欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち、欠陥があるものは0.0004%以下でなければなりません。

さらに、AOCは他の欠陥よりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせのピクセル欠陥に対して、より厳しい品質基準を設定しています。このポリシーは全世界で有効です。



ピクセルとサブピクセル

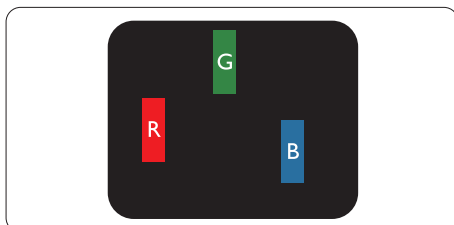
ピクセル（画素）は、赤、緑、ブルーの三原色のサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯すると、三色のサブピクセルは一つの白色ピクセルとして表示されます。すべてのサブピクセルが消灯している場合、三色のサブピクセルは一つの黒色ピクセルとして表示されます。点灯および消灯したサブピクセルの他の組み合わせは、他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

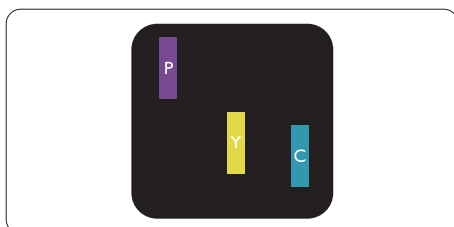
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。ピクセル欠陥には2つのカテゴリがあり、それぞれのカテゴリ内に複数のサブピクセル欠陥の種類があります。

明るい点欠陥

明るい点欠陥は、常に点灯しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、明るい点とは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。明るい点欠陥の種類は以下の通りです。

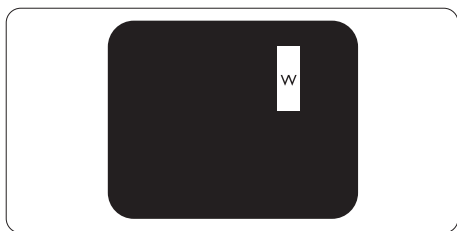


赤、グリーン、またはブルーのいずれか1つの点灯したサブピクセル。



隣接する2つの点灯したサブピクセル：

- 赤 + ブルー = 紫
- 赤 + グリーン = 黄
- グリーン + ブルー = シアン（ライトブルー）



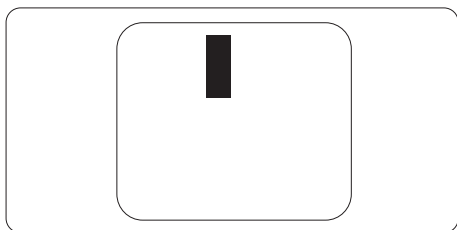
3つの隣接した点灯サブピクセル（1つの白色ピクセル）。

注意

赤またはブルーの明るいドットは隣接するドットより 50% 以上明るく、グリーンの明るいドットは隣接するドットより 30% 以上明るくしなければなりません。

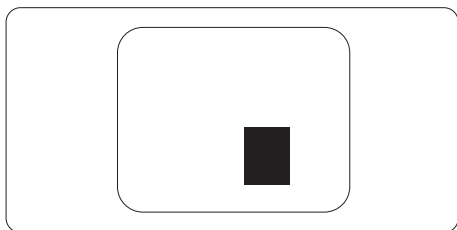
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗い状態または「オフ」のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、暗いドットはモニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルです。これらは黒点欠陥の種類です。



ピクセル欠陥の近接性

同種のピクセルおよびサブピクセル欠陥が近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOC はピクセル欠陥の近接に関する許容範囲も規定しています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥による修理または交換の対象となるには、AOC パネルモニターのパネルにおいて、ウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

明るい点欠陥	許容レベル
点灯したサブピクセル 1 つ	2
隣接する点灯したサブピクセル 2 つ	1
隣接する点灯したサブピクセル 3 つ（白色ピクセル 1 つ）	0
2 つの明るいドット欠陥間の距離 *	≥ 15mm
全種類の明るいドット欠陥の合計	2
黒点欠陥	許容レベル
1 つの暗いサブピクセル	5 個以下
2 つの隣接する暗いサブピクセル	2 個以下
3 つの隣接する暗いサブピクセル	≤ 0
2 つの黒点欠陥間の距離 *	≥ 15mm
全種類の黒点欠陥の合計	5 個以下
ドット欠陥合計	許容レベル
全種類の明るいまたは黒点欠陥の合計	5 個以下

注意

*：隣接する 1 または 2 つのサブピクセル欠陥は 1 つのドット欠陥とみなします。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640 × 480@60Hz	31.469	59.94
	640 × 480@72Hz	37.861	72.809
	640 × 480@75Hz	37.5	75
	640 × 480@100Hz	50.313	99.826
	640 × 480@120Hz	60.938	119.72
SVGA	800 × 600@56Hz	35.16	56.250
	800 × 600@60Hz	37.88	60.317
	800 × 600@72Hz	48.077	72.188
	800 × 600@75Hz	46.875	75.000
	800 × 600@100Hz	62.760	99.778
	800 × 600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024 × 768@60Hz	48.36	60
	1024x768@70Hz	56.476	70.07
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x720@60Hz	44.772	59.855
フル HD	1920x1080@50Hz	28.125	50.00
	1920x1080@60Hz	67.500	60.00
	1920x1080@120Hz	135.000	120.00
QHD (DisplayPort のみ)	2560x1440@100Hz	88.860	60.00
QHD	2560 × 1440@60Hz	151.000	100.000
	2560x1440@120Hz	182.996	120
	2560x1440@144Hz	214.563	144
	2560x1440@165Hz	244.202	165
	2560x1440@200Hz	304.000	200
	2560x1440@240Hz	364.801	240
	2560x1440@270Hz	398.509	270
	2560 × 1440@300Hz	462.000	300
IBM モード			
DOS	720x400@70Hz	31.469	70
MAC モード			
VGA	640x480@67Hz	35	67
SVGA	832x624@75Hz	49.725	75
XGA	1024x768@75Hz	60.241	75

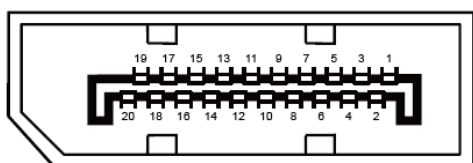
注記：VESA 規格に準拠し、異なる OS およびグラフィックカードによるリフレッシュレート（垂直周波数）の計算には ± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品仕様をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC/CEC 接地
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロック シールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み（デバイス上は未接続）		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求できます。

HDMI[®]

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE